

第3次下関市総合計画 目標指標一覧表 (KGI案)

参考資料

KGI (上位KPI)	No.	指標名	担当部局	基準年	基準値	単位	目標年 ①	目標値 ①	目標年 ②	目標値 ②	(1) 指標の説明	(2) 指標の算出根基
(1)	1	生産性 (市内就業者1人当たり総生産)	総合政策部	直近7年間の 平均値H27~R3	7,455	千円/人	R11	8,000	R16	8,500	本市の総生産額を示す指標。	【山口県市町民経済計算】 市内総生産 (1,2,3次の合計) /就業者数
	2	市民雇用者1人当たりの報酬	総合政策部	直近7年間の 平均値H27~R3	3,689	千円/人	R11	3,800	R16	4,000	市民雇用者1人当たりの報酬を示す指標。	【山口県市町民経済計算】 市民雇用者報酬/就業者数
	3	企業所得額	総合政策部	直近7年間の 平均値H27~R3	2,011	億円	R11	2,070	R16	2,127	本市の企業所得額を示す指標。	【山口県市町民経済計算】 企業所得
(2)	4	観光消費額 (地域外からの外貨獲得)	観光スポーツ文化部	R5	578.2	億円	R11	928.2	R16	928.2	本市に訪れた観光客の消費額を示す指標。	【下関市観光動態調査】 日帰り旅行単価×観光客数 宿泊旅行単価×宿泊客数
	再掲	市民雇用者1人当たりの報酬										再掲
	再掲	企業所得額										再掲
(3)	5	下関市は子育てがしやすいまちだと思ふ保護者の割合	子ども未来部	R5	58.0	%	R11	70.0	R16	80.0	「子育てしやすい環境が整っていると感じる就学前児童及び就学児童の保護者の割合」 子どもの年齢に応じたサービスの充実や良好な子育て環境を示す指標。	【子ども・子育ての計画見直しのためのアンケート】
	6	将来の夢や目標を持っている子どもの割合 (①小学6年 ②中学3年)	教育部	R5	①83.7 ②65.9	%	R11	①88.0 ②75.0	R16	①92.0 ②84.0	目標や夢を持って成長しようとする主体的な態度が育っているかを示す指標。	【全国学力・学習状況調査】
(4)	7	健康寿命の延伸	総合政策部	R4	平均寿命の延伸 <健康寿命の延伸 男:上回る 女:上回る		R11	平均寿命の延伸 <健康寿命の延伸 男:上回る 女:上回る	R16	平均寿命の延伸 <健康寿命の延伸 男:上回る 女:上回る	市民が健康で自立した生活を送ることができる期間の延伸を示す指標。	平均寿命と健康寿命の算出表 (厚生労働省) ①平均寿命;本市の男女別年齢(5歳階級)人口・死亡数を反映 ②不健康期間;同様の手法で要介護度2~5の対象者数を反映 ③健康寿命:①-②より算出
(5)	8	都市・生活基盤において、インフラ環境は、利便性や防災機能が高く(ハード面)、生活全般に満足を感じている市民の割合	総合政策部	R6	22.8	%	R11	25.0	R16	34.0	ハード面から見た市民生活の満足度を示す指標。	【市民実感調査】
(6)	9	都市・生活基盤において、安全安心で、環境にもやさしく、市民のニーズに沿ったサービスの提供も充実しており(ソフト面)、不便や不安なく日常生活を送っていると感じている市民の割合	総合政策部	R6	19.4	%	R11	20.0	R16	34.0	ソフト面から見た市民生活の満足度を示す指標。	【市民実感調査】
(7)	10	生涯学習や地域イベントへの参加、地域貢献活動など、交流やコミュニケーションの機会が充実し、社会参画・参加しやすいと感じる市民の割合	総合政策部	R6	14.2	%	R11	20.0	R16	34.0	市民が生涯学習活動や社会参画しやすい環境整備の進捗を示す指標。	【市民実感調査】
(8)	11	市民一人ひとりの人権や多様性が尊重されていて、誰もが個性と能力を發揮できる、共生・協働社会に向けた取組が進んでいると感じる市民の割合	総合政策部	R6	9.9	%	R11	20.0	R16	34.0	共生・協働社会の構築に向けた環境整備の進捗を示す指標。	【市民実感調査】
(9)	12	市政の動向の把握や市政情報を適切に入手し、様々な行政サービスを活用できていると感じる市民の割合	総合政策部	R6	14.1	%	R11	20.0	R16	34.0	行政情報・サービス機能の充実に向けた環境整備の進捗を示す指標。	【市民実感調査】
	13	将来負担比率	財政部	R5	45.3	%	R11	70.0	R16	70.0	将来負担する借入金の残高などから、貯金や見込まれる収入を除いた額が、標準的な収入に対して、どれくらいの割合あるかを示す指標。	(将来負担額 - (充当可能基金 + 特定財源 + 地方債残高基準財政需要額算入額)) / (標準財政規模 - 準元利償還金基準財政需要額算入額)

◆市民実感調査 (下関市)  
 名称 令和6年度 下関市市民実感調査  
 調査時期 令和6年6~7月  
 調査数 2,500人  
 回収数・率 887票 (35.5%)  
 回収内訳 男性342 (38.6%) 女性508 (57.3%)  
 20歳代以下 54 (6.3%)  
 30歳代 88 (10.3%)  
 40歳代 134 (15.6%)  
 50歳代 178 (20.7%)  
 60歳代 234 (27.2%)  
 70歳以上 162 (18.9%)

◆市民アンケート (下関市)  
 名称 下関市の将来を考えるための市民アンケート  
 調査時期 令和5年11~12月  
 調査数 3,000人  
 回収数・率 1,042票 (34.7%)  
 回収内訳 男性471 (45.2%) 女性554 (53.2%)  
 20歳代以下 153 (14.7%)  
 30歳代 134 (13.0%)  
 40歳代 173 (16.8%)  
 50歳代 192 (18.7%)  
 60歳代 174 (17.1%)  
 70歳以上 199 (19.1%)

◆子ども・子育ての計画見直しのためのアンケート (下関市)  
 調査時期 令和6年1~2月  
 調査数 4,000人(就学前児童及び就学児童の保護者)  
 回収数・率 2,000票 (50.0%)

◆全国学力・学習状況調査 (文部科学省)  
 調査時期 令和5年4月  
 調査対象・教科 小学校第6学年:国語、算数  
 中学校第3学年:国語、数学、英語

第3次下関市総合計画 目標指標一覧表 (KPI案)

参考資料

KGI	次期総計(案)			次期総計KPI											
	上位KPI	章	節	No.	指標名	担当部局	基準年	基準値	単位	目標年①	目標値①	目標年②	目標値②	(1) 指標の説明	(2) 指標の算出根基
(1)	1	1	1	1	第1次産業（農業/林業/水産業）総生産額	総合政策部	直近7年間の 平均値H27～R3	67	億円	R11	70	R16	70	第1次産業の持続可能な発展を目指す指標。	【山口県市町民経済計算】 第1次産業総生産額
(1)	1	2	2	2	第2/3次産業総生産額	総合政策部	直近7年間の 平均値H27～R3	9,386	億円	R11	9,660	R16	9,930	第2/3次産業の持続可能な発展を目指す指標。	【山口県市町民経済計算】 第2/3次産業総生産額
(1)	1	3	3	3	就業率	総合政策部	R3	56.9	%	R11	60.2	R16	62.2	本市総生産額の向上を図る上での目指すべき就業率。	【山口県市町民経済計算】 就業者数/15歳以上人口（3月末住基）
(1)	1	3	4	4	やりたい仕事を見つけやすいと感じる若者の割合	産業振興部	R5	17.0	%	R11	25.0	R16	34.0	若者層の市内就職に向けた環境整備の充実を目指す指標。	【市民アンケート】 「当てはまる」と回答した30代以下の割合。
(2)	2	1	5	5	観光客数/宿泊客数	観光スポーツ文化部	R5	5,718/789	千人	R11	10,000/1,000	R16	10,000/1,000	本市の魅力や認知度向上を示す指標。	【下関市観光交流ビジョン】 本市に訪れた観光客数及び宿泊客数
(7)	2	1	6	6	市民1人当たりのスポーツ施設年間利用回数	観光スポーツ文化部	R5	4.6	回	R11	7.9	R16	8.5	スポーツ施設の利用度を示す指標。	市のスポーツ施設利用者数（延べ）を人口で割った数値 ※学校開放事業含む 年間利用者数/人口（3月末住基）
(2)	2	2	再掲		観光客数/宿泊客数										
(2)	2	3	7	7	下関港外国人入国者数	港湾局	R5	45,580	人	R11	70,000	R16	100,000	下関港を利用して入国した外国人の数を示す指標。	【出入国管理統計】 下関港を利用して入国した外国人の数（関釜フェリーやクルーズ旅客）
(2)	2	3	再掲		観光客数/宿泊客数										
(2)	2	4	8	8	挑戦でき活躍しやすい環境が整っていると感じる若者の割合	総合政策部	R5	11.5	%	R11	20.0	R16	34.0	社会減の縮小、移住促進、関係人口創出の契機となる若者層の意識変化を示す指標。	【市民アンケート】 「当てはまる」と回答した30代以下の割合
(2)	2	4	再掲		観光客数/宿泊客数										

第3次下関市総合計画 目標指標一覧表 (KPI案)

参考資料

KGI	次期総計(案)			次期総計KPI											
	上位KPI	章	節	No.	指標名	担当部局	基準年	基準値	単位	目標年①	目標値①	目標年②	目標値②	(1) 指標の説明	(2) 指標の算出根拠
(3)	3	1	9		理想だと思うこどもの人数として「3人以上」と回答した保護者の割合	こども未来部	R5	57.5	%	R11	70.0	R16	80.0	経済的な負担感の軽減や仕事と子育てが両立できる環境の提供による効果を示す指標。	【子ども・子育ての計画見直しのためのアンケート】 それぞれの家庭において、理想的なこどもの人数が「3人以上」と回答する割合。
(3)	3	2	10		全国学力・学習状況調査における全国と本市の比較値 (①小学6年②中学3年) 《全国平均を100とした場合》	教育部	R5	①国語 98.2 ①算数 96.0 ②国語 97.4 ②数学 96.1	ポイント	R11	100	R16	105	下関市の児童生徒の学力の状況を示す指標。	【全国学力・学習状況調査】 国語・算数(数学)のそれぞれの平均正答率の全国と下関市の比較。
(3)	3	2	11		自分には良いところがあると思う児童生徒の割合 (①小学6年②中学3年)	教育部	R5	①83.5 ②81.8	%	R11	100	R16	100	児童生徒の自己肯定感が育まれ、豊かな心が育成されているかを示す指標。	【全国学力・学習状況調査】
(3)	3	3	12		「地域や社会をよくするために何かしてみたい」と思うこどもの割合について、山口県(平均)と本市の比較値 (①小学6年②中学3年) 《山口県平均を100とした場合》	教育部	R5	①101.6 ②101.2	ポイント	R11	105	R16	110	児童生徒が、主体的に社会の形成に参画する意識が醸成されているかを示す指標。	【全国学力・学習状況調査】
(7)	3	4	13		図書館や公民館、博物館などが整備され、いつでも、どこでも、だれでも学習する機会が充実していると思う市民の割合	教育部	R6	37.1	%	R11	45.0	R16	50.0	生涯学習の機会が充実していることを示す指標。	【市民実感調査】
(4)	4	1	14		健康づくりに関するサービスや医療環境が充実し、健康的な生活がしやすいと実感する市民の割合	保健部	R6	27.2	%	R11	34.0	R16	40.0	保健・医療が充実していることを示す指標。	【市民実感調査】
(8)	4	2	15		日常生活の中で、相談できる人や機関・場所があると感じている市民の割合	福祉部	R6	29.4	%	R11	40.0	R16	50.0	地域福祉が充実していることを示す指標。	【市民実感調査】
(4)	4	3	16		高齢者が、住み慣れた地域で生きがいをもって安心して生活を送っていると思う市民の割合	福祉部	R6	21.8	%	R11	31.0	R16	34.0	高齢者福祉が充実していることを示す指標。	【市民実感調査】
(8)	4	4	17		障害のある人、その家族にとって、日常や将来の生活に不安なく暮らしやすいと思う市民の割合	福祉部	R6	7.8	%	R11	20.0	R16	34.0	障害者福祉が充実していることを示す指標。	【市民実感調査】
(8)	4	4	18		障害福祉サービスの支給決定者数	福祉部	R5	2,347	人	R11	2,610	R16	2,860	障害者福祉が充実していることを示す指標。	障害福祉サービスの支給決定者数(4/1時点)
(8)	4	5	19		生活困窮者自立相談支援サービス提供率	福祉部	R5	84.8	%	R11	90.0	R16	92.0	生活困窮者の自立支援を促進したことを示す指標。	生活困窮者自立相談支援申込者の内、支援の提供を受けた者の割合。
(8)	4	5	20		就労支援により就労開始や常用就職した割合	福祉部	R5	46.0	%	R11	50.0	R16	52.0	生活困窮者が、常用就職により自立したことを示す指標。	就労支援を通じて就労開始や常用就職に至った割合。
(8)	4	6	21		支援関係機関の役割分担、支援の方向性の整理等を行った件数	福祉部	R5	22	件	R11	30	R16	36	複雑化・複合化した課題に対応したことを示す指標。	各支援機関の役割分担等の調整を行った件数。

第3次下関市総合計画 目標指標一覧表 (KPI案)

参考資料

KGI	次期総計(案)			次期総計KPI											
	上位KPI	章	節	No.	指標名	担当部局	基準年	基準値	単位	目標年①	目標値①	目標年②	目標値②	(1) 指標の説明	(2) 指標の算出根拠
(5)	5	1	22		居住誘導区域の人口密度	都市整備部	R5	40.9	人/ha	R11	40	R16	40	人口減少に対応した持続可能なまちづくりを推進するため、居住誘導区域の人口密度の維持を目指す指標。	【下関市立地適正化計画】
(5)	5	2	23		魅力ある下関らしいまちなみや景観などが形成されていると感じる市民の割合	都市整備部	R6	32.4	%	R11	36.0	R16	40.0	魅力ある良好な景観の形成が進んでいることを示す指標。	【市民実感調査】
(5)	5	3	24		下関市公営住宅等長寿命化計画における目標管理戸数の削減達成率	建設部	R5	0	%	R9	12.3	R29	49.6	長寿命化計画で定めた目標管理戸数に向けた削減の指標。	【下関市公営住宅等長寿命化計画】
(5)	5	3	25		空き家バンク登録件数	建設部	R5	157	件	R11	314	R16	471	空き家の流通を促すことで、空き家の解消を推進する取組の指標。	空き家バンク累計登録件数
(5)	5	4	26		市民のバス利用率	都市整備部	R5	9.4	%	R11	10.2	R16	10.9	バスの利用状況を示す指標。	【下関総合交通戦略（下関市地域公共交通網形成計画）】 人口に対するバスの1日平均乗車人員の合計の割合。
(5)	5	4	27		市民の鉄道利用率	都市整備部	R5	8.5	%	R11	9.2	R16	9.9	鉄道の利用状況を示す指標。	【下関総合交通戦略（下関市地域公共交通網形成計画）】 人口に対する各鉄道駅の1日平均乗車人員の合計の割合。
(5)	5	4	28		コミュニティ交通オンデマンド路線数	都市整備部	R5	5	路線	R11	5	R16	5	コミュニティ交通オンデマンド路線数を示す指標。	【下関総合交通戦略（下関市地域公共交通網形成計画）】 区域運行（予約制）の路線数。
(5)	5	5	29		安全で便利な道路機能が構築されていると感じる市民の割合	都市整備部	R6	38.2	%	R11	44.1	R16	50.0	安全・便利で快適な道路機能を確保するため、道路交通体系の強化や市道整備を目指す指標。	【市民実感調査】 ※10年後想定 幡生綾羅木線（完成） 長府綾羅木線（完成） 国道2号 印内～三島（完成） 長府トンネル（着手） 下関北九州道路（着手） 山陰道 俵山・豊田（完成） 下小月バイパス（完成） 小月小島線（完成）
(5)	5	5	30		市道の道路改良率	建設部	R5	63.0	%	R11	63.3	R16	63.7	道路整備水準を示す指標。	道路構造基準に従って改良された市道の改良済み延長の市道実延長に対する比率。 市道改良済み延長/市道実延長
(5)	5	5	31		市道舗装率	建設部	R5	91.6	%	R11	91.7	R16	91.9	道路舗装の整備水準を示す指標。	市道の舗装済み延長の市道実延長に対する比率。 市道舗装済み延長/市道実延長
(5)	5	6	32		橋梁等健全度割合	建設部	R5	87.0	%	R11	89.0	R16	90.6	橋梁長寿命化の取組状況を示す指標。	橋梁施設における健全な施設の割合。 健全施設数（健全度Ⅰ・Ⅱ）/総施設数
(5)	5	7	33		浸水箇所整備率	建設部	R5	66.7	%	R11	73.5	R16	78.6	浸水被害軽減に関する取組の状況を示す指標。	整備対象浸水箇所のうち整備済浸水箇所の割合。 整備済箇所数/浸水箇所数

第3次下関市総合計画 目標指標一覧表 (KPI案)

参考資料

KGI	次期総計(案)			次期総計KPI											
	上位KPI	章	節	No.	指標名	担当部局	基準年	基準値	単位	目標年①	目標値①	目標年②	目標値②	(1) 指標の説明	(2) 指標の算出根基
(5)	5	8	34		都市公園における行為許可件数	都市整備部	R5	207	件	R11	223	R16	240	都市公園における市民活動の実施状況を示す指標。	下関市都市公園条例に基づき、催しなどの行為許可を行った件数。
(5)	5	9	35		浄水施設の耐震化率	上下水道局	R5	1.6	%	R11	35.7	R16	80.0	地震災害に対する浄水処理機能の信頼性・安全性を示す指標。	【JWWA Q 100 水道事業ガイドライン】(日本水道協会)の指標。耐震対策の施された浄水施設能力/全浄水施設能力×100
(5)	5	9	36		基幹管路の耐震適合率(水道)	上下水道局	R5	43.6	%	R11	46.9	R16	49.7	地震災害に対する基幹管路の信頼性・安全性を示す指標。	【JWWA Q 100 水道事業ガイドライン】(日本水道協会)の指標。基幹管路のうち耐震適合性のある管路延長/基幹管路延長×100
(5)	5	10	37		配水管路の耐震化適合率(工業用水)	上下水道局	R5	25.5	%	R11	30.2	R16	35.5	工業用水道事業において、地震災害に対する配水管路の信頼性・安全性を示す指標。	工業用水道配水管路のうち耐震適合性のある管路延長/工業用水道配水管路延長×100
(5)	5	11	38		重要管路の耐震化率(下水道)	上下水道局	R5	44.5	%	R11	46.0	R16	47.2	重要な幹線等(汚水管路)の地震災害に対する信頼性・安全性を示す指標。	【社会資本整備重点計画】(国土交通省)の下水道事業における指標。レベル2地震動に対する対策が施された重要な幹線等の延長/重要な幹線等の延長
(5)	5	11	39		下水道による都市浸水対策達成率	上下水道局	R5	21.7	%	R11	44.2	R16	62.3	都市の大雨災害に対する安全性を示す指標。	【社会資本整備重点計画】(国土交通省)の下水道事業における指標。下水道による整備面積/都市浸水対策を実施すべき区域の面積
(1)	5	12	40		輸出入貨物量	港湾局	R5	251	万トン	R11	280	R16	310	下関港での外国貿易貨物の取扱状況を示す指標。	【下関港統計年報】下関港(港湾区域)にて取り扱われる外国貿易貨物量。
(6)	5	13	41		しもまちプラス等で提供する各種サービスの利用率	総合政策部	R5	22.2	%	R11	30.0	R16	50.0	地域ポータルサービスの利用率により、スマートシティの推進状況を示す指標。	生産年齢人口におけるサービス利用者の割合。利用者ID等/生産年齢人口(3月末住基)

第3次下関市総合計画 目標指標一覧表 (KPI案)

参考資料

KGI	次期総計(案)			次期総計KPI										
	上位KPI	章	節	No.	指標名	担当部局	基準年	基準値	単位	目標年①	目標値①	目標年②	目標値②	(1) 指標の説明
(6)	6	1	42	環境基準達成率(大気・水質)	環境部	R5	93.2	%	R11	100	R16	100	環境基準(維持されることが望ましい基準)の達成状況を示す指標。	【環境基本法】 大気汚染に係る環境基準及び水質汚濁に係る環境基準(環境省告示)
(6)	6	2	43	温室効果ガス排出量	環境部	R4	2,767	千t-CO2	R11	2,179	R16	1,764	平成25年の排出量を基準とした削減量を示すもので温室効果ガスの削減の取組状況を示す指標。	【下関市地球温暖化対策実行計画】
(6)	6	3	44	市民1人1日当たりのごみ排出量	環境部	R5	992	g/人・日	R9			980	ごみの排出量そのものの減量化に関する目標であり、廃棄物の発生抑制に関する指標。	【下関市一般廃棄物処理基本計画】 市民のごみの排出状況を通じて循環型社会の進展状況を示すもの。

第3次下関市総合計画 目標指標一覧表 (KPI案)

参考資料

KGI	次期総計(案)			次期総計KPI										
	上位KPI	章	節	No.	指標名	担当部局	基準年	基準値	単位	目標年①	目標値①	目標年②	目標値②	(1) 指標の説明
(6)	7	1	45	犯罪認知件数	市民部	R5	820	件	R11	755	R16	700	犯罪の起こりにくさの度合いを示す指標。	【山口県警察公表資料】市内における刑法犯認知件数。
(6)	7	1	46	交通事故(人身)の発生件数	市民部	R5	451	件	R11	432	R16	416	交通環境の安全度を示す指標。	【山口県警察公表資料】市内における交通事故(人身)の発生件数。
(6)	7	1	47	救急講習に参加した人数	消防局	R5	2,952	人	R11	4,500	R16	6,000	救命率の向上を目指す取組を示す指標。	消防局が実施する救急講習に参加した人数。
(6)	7	1	48	消防団員加入割合	消防局	R6	1.29	%	R11	1.42	R16	1.56	消防団員の加入状況を示す指標。	団員数/18~65歳(3月末住基)
(6)	7	1	49	個別避難計画の作成率	総務部	R5	0.4	%	R11	80.0	R16	90.0	個別避難計画作成の進捗状況を示す指標。	作成数/(対象者総数-作成不同意者数)
(6)	7	2	50	必要な物や場所は衛生的で安心して利用できると思う市民の割合	保健部	R6	60.5	%	R11	67.0	R16	73.4	暮らしに係る公衆衛生の充実を示す指標。	【市民実感調査】
(6)	7	2	51	動物愛護管理センターにおける犬猫の殺処分頭数	保健部	R5	4	頭	R11	0	R16	0	犬猫の殺処分数を減らす取組の進捗状況を示す指標。	動物愛護管理センターに収容した犬猫のうち、殺処分した頭数。
(8)	7	3	52	生活の中で「人権」を大切に、尊重し合う習慣が根付いていると思う市民の割合	市民部	R6	17.1	%	R11	30.0	R16	34.0	人権教育・啓発活動が充実していることを示す指標。	【市民実感調査】
(8)	7	3	53	性別を理由として、役割を固定的に分けることにとられない考え方をしている市民の割合	市民部	R6	57.7	%	R11	67.2	R16	70.0	男女共同参画に向けた、意識啓発が進んでいることを示す指標。	【市民実感調査】
(8)	7	3	54	多文化共生社会の推進に向けた取組件数	総合政策部	R5	7	件	R11	10	R16	15	多文化共生を推進するために多様な取組が行われていることを示す指標。	多文化共生社会の実現に向けた活動件数。
(7)	7	4	55	市民活動団体とボランティアギルド登録者のマッチング件数	市民部	R5	14	件	R11	30	R16	45	市民活動センターの中間支援機能が発揮されたことを示す指標。	市民活動センター実績ボランティアギルドの仕組みを利用してボランティアしたい人とボランティアを求めている団体をマッチングした件数。

第3次下関市総合計画 目標指標一覧表 (KPI案)

参考資料

KGI	次期総計(案)			次期総計KPI										
	上位KPI	章	節	No.	指標名	担当部局	基準年	基準値	単位	目標年①	目標値①	目標年②	目標値②	(1) 指標の説明
(9)	8	1	56	市報やホームページなど市政情報の発信や市民の声の聴取などの環境が充実していると思う市民の割合	総合政策部	R6	35.9	%	R11	50.0	R16	70.0	市民に対する広報・広聴活動が充実していることを示す指標。	【市民実感調査】
(9)	8	1	57	国が推奨する「地方公共団体が優先的にオンライン化を推進すべき手続」におけるオンライン化達成率	総合政策部	R5	71.7	%	R11	100	R16	100	市民に対する行政手続のオンライン化が充実していることを示す指標。	本市オンライン化手続 / 「地方公共団体が優先的にオンライン化を推進すべき手続」(総務省・デジ庁)
(9)	8	2	58	財政調整基金残高	財政部	R5	72.3	億円	R11	80	R16	80	災害などの不測の事態や年度間の財源不足に備えるため、決算剰余金などを積み立て、財源が不足する年度に活用する目的の基金。	一般的に財政調整基金の適正額は標準財政規模の約10%とされる。